

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (一般委託)

契約番号: 7686

件 名	地震対策用街路消火器点検業務委託	
履行場所	海老名市内	
期 間	令和7年9月5日 ~ 令和8年3月31日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	3,446,740 円 (税込)	3,133,400 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	低入札履行確認調査を実施します。詳細は低入札による履行確認調査取扱基準を参照してください。 <u>契約締結にあたっての制限等</u> ○ 前払金額の制限 契約金額の 15% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りです。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 <u>契約保証</u> 契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	445 消防施設保守管理委託	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第 2 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	○管理技術者として、消防設備士(第6類)又は消防設備点検資格者(第1種)を配置すること。 ○(一社)日本消火器工業会の広域認定制度による特定窓口としての資格を有すること。	
	落札数制限	あり (第 1 区分及び第 2 区分の同日開札の一般委託で、2 件まで)	
配置技術者について		本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時にファイルを添付してください。 <u>ファイルは一つにまとめてください。</u> ○「配置技術者等の資格・実績等調書」(本概要書添付の調書を使用、次の書類を併せて提出) ・管理技術者の資格及び3ヵ月以上の雇用を確認できる書類(雇用確認の書類は、原則として健康保険被保険者証の写し) ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号 (3 箇所) にマスキング(黒塗り)をして提出してください。	

地震対策用街路消火器点検業務委託 仕様書

- 1 契約件名 地震対策用街路消火器点検業務委託
- 2 履行場所 海老名市内
- 3 履行期間 令和7年9月5日から令和8年3月31日まで
- 4 資格
 - (1) 消防設備点検資格者第1種又は消防設備士第6類
 - (2) (一社)日本消火器工業会が取得した広域認定制度の特定窓口の資格を有していること。
- 5 数量 10型消火器 全796本(使用期限に伴う消火器入替え167本)
- 6 点検内容
 - (1) 定期点検

消火器に精通した技術者を派遣し、定期点検を年1回行う。定期点検実施月は、発注者と協議の上、実施すること。

 - ア 定期点検内容

「点検項目内訳表」のとおり
 - イ 使用期限に伴う消火器の入替え

既設置済みの消火器10型167本を発注者が指定する消火器に入れ替え、既設置済みの消火器10型167本を廃棄すること。
 - (2) 緊急点検

契約期間内及び契約期間満了の日から60日までの間において、消火器に異常が生じた場合は、発注者から連絡を受け次第、速やかに消火器に精通した技術者を派遣し、点検を行い、消火器、消火器ボックス又は架台の取替え等が必要な場合は、発注者から支給された消火器、消火器ボックス又は架台の取替作業を行う。
 - (3) 作業日程

点検作業については、あらかじめ点検の日程及び作業実施者名を発注者と調整し、実施すること。
- 7 消火器の規格等
 - (1) 消火器
 - ア 業務用 蓄圧式粉末(ABC)消火器
消火器10型アルミ製 国家検定合格品
 - イ 製造 モリタ 宮田工業株式会社製
 - ウ 型番 MORITA アルテシモⅡ10型 MEA10B
薬剤質量 3.0kg
 - (2) 文字(白色 丸ゴシック体)
 - ア シール素材について

耐候、耐水機能を有し、シールで貼り付けること。

イ 本体側面 「海老名市」及び「No.」

- ・シールは、一枚のシール内に縦書き表示すること。
- ・シール内の文字色は「白色」、背景色（透明）とすること。

ウ 発注者から支給された市の連絡先が記載されたシールを貼り付けること。

(3) 腐食防止

消火器が安定定置するもので、本体底面にゴム製等の保護材を取り付けること。

8 消耗品

点検作業に際して使用する消耗品は、本契約金額に含む。

9 報告

受注者は、点検作業終了後、速やかに市全体及び地区別の台帳を作成し、発注者が指定する方法で提出すること。

10 施設の原形復旧

点検作業中に建物等施設に損傷を与えた場合は、直ちに発注者に連絡するとともに、受注者の責任において速やかに原形復旧すること。

11 作業時間

点検作業は、原則として月曜日から金曜日まで（祝日を除く。）の午前9時から午後5時までの間に実施すること。

12 通行許可証

点検作業を実施するに当たり、時間帯等により車両通行禁止道路を通行する場合は、警察署に道路通行許可申請を行い、通行許可証の交付を受けること。この場合において、申請に要する手数料等は受注者が負担するものとする。

13 現地調査

現地調査を行い、地震対策用街路消火器を配備している場所等を発注者が指定する地図に示すこと。点検後は、（一社）神奈川県消防設備安全協会が発行する「消火器点検シール（緑）」を貼り付けること。

14 その他

- (1) 数量に増減がある場合でも異議なく履行すること。ただし、予定数量に対して、2%以上増減した場合は、双方協議の上、契約内容を変更できるものとする。
- (2) 仕様書にない疑義等が発生した場合は、発注者と協議して決定する。
- (3) 本契約の履行に際し、関係法令及び規則等を確実に順守すること。
- (4) 本契約は、海老名市契約事業環境配慮マニュアルに基づき、環境配慮を行うこと（海老名市環境マネジメントシステム）。

点検項目内訳表

1 消火器格納箱及び架台

点検項目	点検内容
外観	本体の腐食、損傷等を確認する。
表示文字の確認（格納箱のみ）	「海老名市」「消火器」「No. ○」「市の連絡先」を確認する。
清掃	外部及び内部の清掃を実施する。

2 消火器

点検項目	点検内容
消火器本体	安全栓（シールを含む。）、ホースを確認する。
	本体の腐食、損傷等を確認する。
	ゲージ圧の確認（蓄圧式のみ）
	消火器内の薬剤を動かし、固まることを防ぐ。
表示文字の確認	「海老名市」「消火器」「No. ○」「市の連絡先」を確認する。
	型式番号、製造年、製造番号

海老名市役所環境方針

基本理念

海老名市は、昔から自然豊かな田園地帯として栄えてきたまちです。しかし、首都近郊という立地条件に恵まれ都市化が進んできた結果、産業の集積や利便性の高い生活の営みが、良好な生活・自然環境に大きな負荷を与える要因にもなっています。

海老名市役所は、未来の世代に住みやすい「ふるさと」を手渡すために、市民の身近な環境問題から地球的規模につながる環境問題に取り組み、継続的な改善及び汚染の予防に努め、人と自然が共生し持続的発展が可能なまちづくりを目指します。

基本方針

この基本理念に基づき、市が行う各種事務事業の執行について、関連する環境法規制、協定及びその他の同意事項を順守し、環境負荷を最小限に抑えるとともに、環境に有益な影響を及ぼす事業を積極的に推進します。

また、市民等の利害関係者の環境問題に関わる要望、意見のうち可能なものを市の環境活動に反映させるほか、国及び県その他の組織等から市に伝えられる環境関連情報、市が収集・分析した情報及び市が環境関連政策として発信すべき情報を、必要に応じて市民をはじめとする利害関係者に伝えると同時に必要な啓発に努め、環境問題に対する地域全体の意識向上を目指します。

これらの取組みにあたっては、実現可能なものから、目的・目標として設定するとともに、市の環境マネジメントシステムはもとより、市の環境問題に対する取組み全体を継続的に改善・向上させます。

この環境方針は、全職員に周知するとともに、広く一般に公表します。

2014年6月19日

海老名市長 内 野 優

●「計画・実施」時に配慮する事項

その他の契約

	配 慮 す る 事 項	環境要素
1	業務に使用する用紙は、再生紙を利用するとともに、使用量削減に努める。	1-(1)-① 2-(1)-②
2	業務実施時に必要とする車両は、環境に配慮した車両の使用に努める。 (例：電気自動車、ハイブリッドカー、低排出ガス車等の使用)	2-(1)-① 2-(2)-① 3-(1)-② 3-(2)-②
3	業務実施時に排出される廃棄物は、適正に処理する。 その排出物の内、再資源化处理が可能なものについては、検討する。	2-(5)-①～③
4	業務実施時に電力を使用する際は、節電に努める。	2-(1)-① 2-(2)-③
5	製品の包装は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されるようにする。	1-(1)-① 2-(1)-② 2-(5)-①
6	人体に影響を及ぼすような各設備保守用薬品、流出により土壌汚染を起こす恐れのある燃料については、適正な保管に努める。	1-(2) 2-(3)-①・③ 2-(4) 3-(4)-②
7	事業実施時に発生する騒音・振動については、周辺住民の迷惑にならないように十分注意を払う。	3-(1)-① 3-(2)-①～③
8	業務実施時に使用する機器等については、騒音・振動に配慮された機器の使用に努める。	3-(1)-① 3-(2)-①
9	業務実施時に排出される汚水については、水質汚濁及び土壌汚染を起こさないように適正な処理を行う。	1-(2)、1-(3) 2-(3)-① 2-(4)
10	分解が容易である等部品の再使用、又は材料の再生利用のために設計上の工夫がなされているようにする。	2-(1)-① 2-(5)-③

●契約事業に関する環境要素

海老名市の契約事業における環境要素は以下の環境要素一覧表のとおりである。

これらの環境要素は、生活環境並びに地球環境の保全及び向上を図るためにかかすことのできないものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境	(1) 緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑
		②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2) 水 辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(3) 動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
2 地球環境	(1) 資 源	①石油類・金属等の鉱物資源
		②木材等の森林資源
	(2) 大 気	①自動車の排気ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気汚染
		②公園、屋外体育施設などの砂塵による迷惑を考慮すべき地域的な大気汚染
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3) 水 質	①庁舎、公園、屋外体育施設、駐車場などの施設からの排水の影響を受ける水系
		②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系
		③契約業務実施により影響を受ける地下水
	(4) 土 壤	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5) 廃棄物	①一般廃棄物
		②産業廃棄物
		③リサイクルできる排出物

環境要素一覧表

(2 / 2)

大分類	中分類	小分類
3 生活環境	(1) 騒音	①業務実施に伴う作業機械の稼動による騒音
		②業務実施に伴う車両走行による騒音
		③公園、競技場等屋外体育施設での騒音
		④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2) 振動	①業務実施に伴う作業機械の稼動による振動
		②業務実施に伴う車両走行による振動
		③施設の空調機等電気・機械設備の振動
	(3) 悪臭	施設等から排出される廃棄物等の悪臭
	(4) 人の健康	①公園、競技場等屋外体育施設での健康増進、体力の向上
		②薬剤等の使用による人への影響
		③事業活動によって生じる人への影響
	(5) 地域生活環境	公園、競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境

地震対策用街路消火器点検業務委託 内訳書

品 名	数量	単価	金 額
地震対策用街路消火器点検業務委託	796本		
業務用 蓄圧式粉末（A B C）消火器	167本		
小 計			
消費税額及び地方消費税相当額（10％）			
合 計			

配置技術者等の資格・実績等調書

認定番号

商号又は名称

※同一開札日の案件において、配置技術者等の要件が同じで、同じ技術者で申請する場合は、技術者の添付書類は、最初の案件に1部添付で可とします。

※原則配置技術者の変更はできません。

入札案件名	(契約番号)
配置技術者等の要件 ※入札案件概要書からその他の要件の内容を転記	

氏名	
資格等名称・番号等	
資格等発行機関	
雇用年月日	年 月 日
当該業務の経験年数	
従事実績の概要 ※参加条件として実績を指定していない場合は記入不要	
契約件名	
発注者	
契約金額	
履行期間	
業務内容ほか	
添付書類 ※入札案件概要書で指定する書類のほか、添付する書類を記載	☐ 資格等を確認できる書類 (必須)
	☐ 恒常的・継続的な雇用の確認できる書類 (必須) (原則として、健康保険被保険者証の写し)
	☐
	☐
※添付書類は、上記記載の順に次ページ以降に添付してください。	

担当者様

連絡先